

五十波寮における新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル（案）

1 はじめに

山の学校では新型コロナウイルス感染者の発生を防ぐため、以下の通り「対策マニュアル」を策定しました。

五十波寮生のみなさんや保護者の方々には、これまでの生活とは違う不便や、ご苦勞をおかけすることになると思いますが、「自分の命を守る」「家族や友だち、大切な人の命を守る」ための取組ということをご理解の上、ご協力をお願いいたします。

2 基本方針

当面の間、日常生活の各場面において、以下の3点を重視し「基本的生活習慣」（体調管理、身だしなみ、挨拶・報告相談等の「生活する力」）を身に付ける。

- (1) 水際対策（ウイルスを持ち込まない）
- (2) 手洗い、消毒、マスク着用等の徹底
- (3) 「3密（密閉・密集・密接）」の解消とソーシャルディスタンス（1.5m～2m）の確保

(1) 帰省、帰寮における水際対策

- ・帰寮前、各家庭での健康チェック（※健康観察カードの記入）の協力（発熱等風邪の症状がある場合は帰寮しない）
- ・帰寮時、生徒は、玄関で検温およびアルコールでの手指消毒の実施
- ・公共交通機関の利用による感染リスクを減らす為、無理のない範囲で自家用車での送迎をお願いする。
- ・自力で帰省帰寮する場合、公共交通機関（電車、バス等）の利用に際しては、感染予防に十分留意（マスクの着用、「3密」の状況を避けるなど）し、帰省時・帰寮時の検温、手指消毒・うがい等を徹底する。
※発熱等が確認された場合は、別室で隔離の上、保護者に連絡し、迎えに来てもらう。

(2) 手洗い、消毒、マスク着用の徹底

- ・注意喚起と指導を徹底する。（特に帰省時、食事前、トイレ後など）
- ・手洗いマスクは、生徒が「わかって、できる」よう指導を工夫する。
- ・登校時、下校時、食事の前など、手指消毒やうがい等の声かけを行う。
- ・間食の前も手洗いすることを促す（当面、舎監食堂の利用不可）

※五十波寮・消毒液設置場所

(①1階玄関 ②第二研修室 ③談話室入口 ④1, 2階洗面所前)

※マスクの着用

- ・基本的に常時マスクを着用し、特に対面して人に接する場合は、必ずマスクを着用する。(マスクがない場合は、すぐに申し出ること)

(3)「3密(密閉・密集・密接)」の解消とソーシャルディスタンス

(1.5m～2m)の確保

①食事

- ・食堂の配席は、同じ方向に向いて、離れて座り、話をせずに食べる。
- ・食事前の手洗いの時間確保のため、時間差で食堂に行く。
- ・配膳は前後の間隔に留意しながら、各自で行う。
- ・窓を開けるなど、食堂の換気を適時行う。

②トイレ・洗面

- ・トイレ・洗面台の使用後は、必ず手指消毒を行う。
- ・トイレ・洗面時に便座や洗面台等を汚した場合、その場ですぐに掃除・消毒を行う。

③入浴

- ・一度に入る人数を減らすため、決められた時間に入浴を行う。
- ・換気扇および窓を開けるなどでの換気を行う。

④自由時間の過ごし方

- ・談話室におけるTV視聴は、一定の間隔をあけるよう指導する。
- ・体育館等での卓球や球技などは当面禁止する。
- ・他室訪問を避け、部屋の出入り口で要件を済ませる。

⑤居室

- ・随時、意識して換気をする。居室のドアは出入りのある間は開けておく。
- ・適切な距離(1.5m～2m)を保ち、適切な音量で会話をしよう心がける。
- ・ティッシュペーパーや使用後のマスク等のゴミは、備え付けのビニール袋に入れて各自専用のゴミ箱に捨てる。

⑥HR、集会等

- ・朝のHR、夜のミーティング時及び、その必要な時は検温を実施する。
- ・2方向の窓を開けるなど換気を行い、短時間です。できるだけ距離をあけて座らせる。
- ・マスクを着用し、大きな声は出さない。

※ソーシャルディスタンス：視覚支援等を活用し生徒にわかりやすく提示する工夫を行う。